

下水道事業評価(令和3年度)

1 事業情報

担当課 上下水道総務課・下水道維持課・ポンプ場管理センター

実施方針	Ⅲ 下水道施設の適切な管理	施策目標	1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	施策	③ 人材の確保と民間活用手法の研究
	Ⅲ 下水道施設の適切な管理		2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます		③ 人材の確保と民間活用手法の研究(再掲)
	Ⅳ 下水道事業の経営の健全化		1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます		⑤ 人材の確保と民間活用手法の研究(再掲)

2 事業評価の概要

項目	内容							
施策目標	・流下機能の継続的な維持や道路陥没など管路施設の不具合に起因する事故を未然に防止するため、適切な維持管理を行い、計画的に改築に取り組みます。 ・定期的な点検・調査により施設の状況を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組みます。 ・将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。							
施策	職員に対する研修の充実や資格取得を積極的に促進するとともに、必要に応じ、組織体制の見直しについて検討します。また、適切な維持管理を行う手法の一つとして、下水道施設の維持管理に関する民間活用についても研究します。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・管路施設の維持管理における効率的な民間活用の検討を行います。 ・ポンプ場施設の維持管理における効率的な民間活用の検討を行います。 ・職員に対する研修の実施や資格取得を促進します。							
期間	令和3年4月	～	令和4年3月					
予算額 決算額	予算額				決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	1,794	1,794	0	756	756	0	42%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	1,794	1,794		756	756		42%
	人件費	1,501			1,501			100%

研修費
755,970円

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	530千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	30%		
進捗状況	・管路施設の維持管理に関し、先行事例等を参照し民間活用についての情報収集を行いました。 ・ポンプ場施設の維持管理における民間活用手法について研究を行いました。 ・職員に対して、研修の受講や資格取得を促しました。有料の研修について、延べ15人(9月末時点)が12講座に参加しました。			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況	・管路施設の維持管理に関し、先行事例等を参照し民間活用についての情報収集を行いました。 ・有料研修の実績については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となる研修があったものの、延べ26人が20講座を受講し、下水道事業体の職員としての見識を広げました。 ・ポンプ場施設の維持管理における民間活用手法について研究を行いました。		
事業達成度	B 予定どおり成果を上げた		
事業達成度C～Eの理由			

5 指標

指標					R1	R2	R3	R4
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	B 予定どおりできた	説明責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	B 予定どおりできた
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	B 予定どおりできた	組織学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。	B 予定どおりできた

7 総評価

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
B 予定どおり成果を上げた	・新型コロナウイルス対策のためオンライン形式の研修も含めて、積極的に局内各課へ情報提供を行い、研修の受講や資格取得を促します。 ・耐震化、ストックマネジメント、耐水化計画や、老朽化した機器のトラブル対応を行う職員数や予算確保が課題である。	現状維持で継続